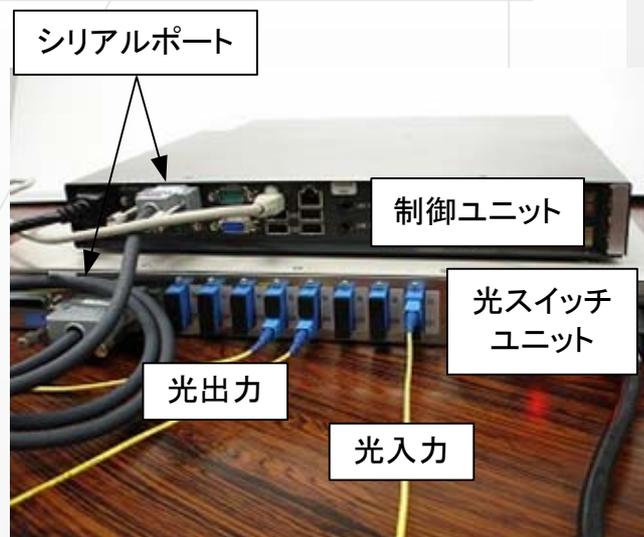
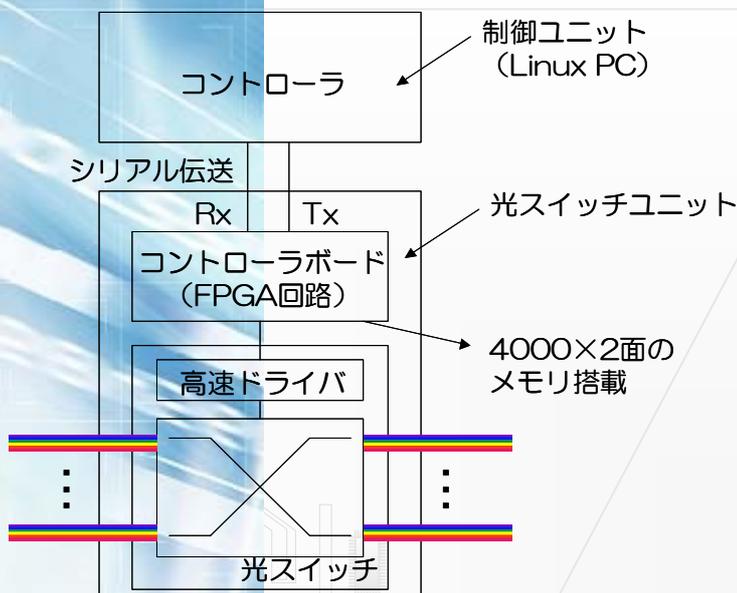


コントローラ付 PLZT超高速光スイッチ装置

コントローラ付PLZT超高速光スイッチ装置は、コントローラ（PC）によりPLZT超高速光スイッチを制御する装置です。コントローラはLinuxを搭載したPCであり、PCのコマンドラインから超高速光スイッチのコンフィギュレーション切り換えが可能です。光スイッチ装置内には、コントローラボード（FPGA回路）があり、4000程度コンフィギュレーションをメモリに格納でき、2面（A,B）メモリに独立なコンフィギュレーション（4000）を格納が可能です。面は1クロックで切り換え可能です。また、コントローラはシリアル通信により光スイッチを制御するため、高速PG（Pulse Generator）レスでPLZT超高速光スイッチの制御が可能です。以上により、コントローラ付PLZT超高速光スイッチ装置は、容易かつ高速に光スイッチを制御することが可能であります。



構成



本装置は、大きく分けて制御ユニットおよび光スイッチユニットに分類されます。制御ユニットすなわちコントローラはLinux PCで構成されており、光スイッチユニットとはシリアルケーブルで接続されています。光スイッチユニットは、コントローラボードおよび光スイッチで構成されています。コントローラボードは、4000×2面のメモリを搭載したFPGA回路となっており、コントローラから受け取った信号をもとにメモリを読み書きしたり、光スイッチへ信号を送ったりします。光スイッチは、高速ドライバおよびスイッチ本体で構成されています。高速ドライバはコントローラから受け取った信号から光スイッチ本体へスイッチ切り換え信号を送信します。以上が本装置の構成となっております。

特長

- 制御ユニットおよび光スイッチユニット間をシリアルケーブルで接続：PG（Pulse Generator）が不要。
- 制御ユニットであるPCからコマンドラインで光スイッチ制御：制御が容易。
- 光スイッチユニット内にコントロールボードを搭載：4000×2面（A,B）のメモリを持ったFPGA回路により、メモリの同時読み書きが可能。高速切り換えに対応。面は1クロックで切り換え可能。
- 保守入力が可能：メモリに書き込んで実行させるのではなく、直接光スイッチを制御することも可能（ダイレクト入力）。

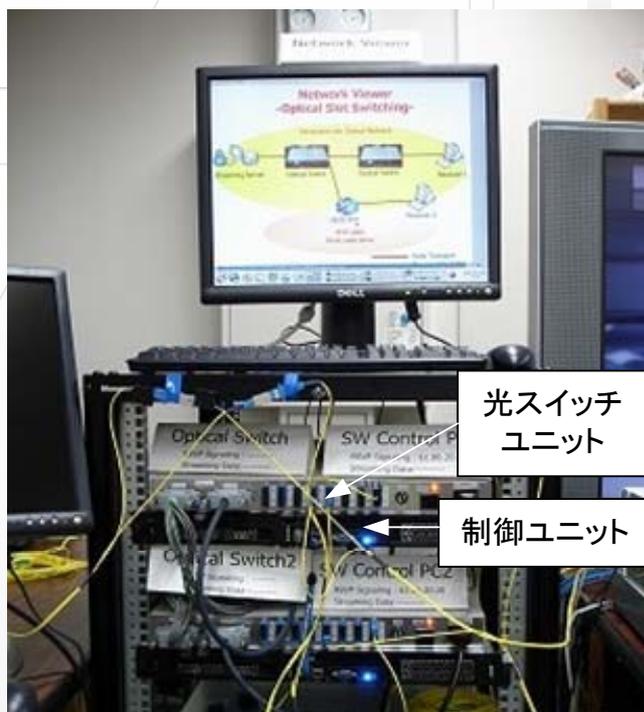
仕様

<光スイッチユニット>

項目	
最大スイッチサイズ	8×8まで適用可能
スイッチング速度	10ns(設計値)
コンフィギュレーション	4000 コンフィギュレーション
コンフィギュレーション 切り換え	1 Hz~100MHz
面構成	2面 (1クロックで切り換え可)
制御ユニット とのインターフェース	シリアル(25pin)

<制御ユニット>

項目	
OS	RED HAT ENTERPRISE LINUX (Version3)
光スイッチユニット とのインターフェース	シリアル(9pin)
通信速度	9600バイト
データビット	7ビット
ストップビット	1ビット
パリティビット	偶数パリティ
フロー制御	なし



※ 光スイッチユニットにおけるシリアル通信の仕様は制御ユニットと同じ

お問い合わせ窓口

sales@nozomiphotonics.com

〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1
 かながわサイエンスパーク R&D C棟333
 TEL:044-820-8125 FAX:044-820-8126